

# 令和6年度 入学者選抜要項

この要項は、令和6年度宮城教育大学入学者選抜に関する基本的な事項を掲載したものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については、次のとおり公表しますので必ずご覧ください。

●総合型選抜は8月上旬に

「令和6年度総合型選抜学生募集要項」により公表

●学校推薦型選抜は9月上旬に

「令和6年度学校推薦型選抜学生募集要項」により公表

●一般選抜は10月中旬に

「令和6年度一般選抜学生募集要項」により公表

本要項は令和5年7月時点での内容となります。  
入学者選抜の実施に変更などがある場合は、本学ホームページでお知らせしますので、随時ご確認ください。

令和5年7月

宮城教育大学

## 目 次

宮城教育大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1. 募集人員	2
2. 出願資格	3
3. 出願上の留意事項	3
4. 入試方法等	3
(1) 入試の種類と実施方法	3
(2) 一般選抜の教科・科目及び配点	3
(3) 一般選抜における面接の概要	3
(4) 学校推薦型選抜	3
(5) 総合型選抜	4
5. 主要試験等日程	4
[附表 1～5]	
入学者選抜方法等	5
学校推薦型選抜	6
総合型選抜	7
令和 6 年度入試における大学入学共通テスト指定科目 一般選抜における配点表	10
6. 入学者選抜の情報開示	11
7. 学生募集要項の公表時期	11
8. その他	11
○学生募集要項等の請求方法	
○照会先	
○入学者選抜に関するインターネットによる情報提供	
○宮城教育大学までのアクセス	

# 宮城教育大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

## 1. 基本理念・目標

宮城教育大学は、幅広い視野と教養、高度の専門性、実践的な指導力を有するとともに、強い使命感と情熱、高い倫理観をそなえた教員を養成する教員養成大学です。将来、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において、児童生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしながら、生涯にわたって学び続ける、優れた資質・能力を持つ教員の養成を使命としています。

## 2. 求める学生像

- ・教員となることに強い目的意識を持つ者
- ・協調性と向上心を持ち、教員や人間として成長を目指す者
- ・教員としての資質・能力を身につけるのに十分な基礎的な知識・技能を有する者
- ・基礎的な知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者

## 3. 入学者選抜の基本方針

宮城教育大学では、上記の基本理念・目標にふさわしい学生を受け入れるために、学校推薦型選抜、総合型選抜および一般選抜（前期日程、後期日程）を実施し、学力の3要素（①基礎的な知識および技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して、入学者を選抜します。

### 【学校推薦型選抜】

初等教育専攻および特別支援教育専攻において、学校長の推薦に基づいて出願する者に関し、出願時の調査書および「学校推薦型選抜レポート」により教員への志向性や基礎的な知識および技能を確認しつつ、「専攻別課題」により知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、「集団面接」および「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。なお、大学入学共通テストは課しません。

### 【総合型選抜】

芸術体育・生活系教育専攻において、出願時の「総合型選抜レポート」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力を確認しつつ、「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、「実技（芸術・体育系教育コースのみ）」により各教科への志向性と技能、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。ただし、仙台市および宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者を対象とした地域定着枠での合格者については、大学入学共通テストは課しません。

### 【一般選抜（前期日程）】

初等教育専攻、中等教育専攻および特別支援教育専攻において、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「教育小論文」により教員への志向性および思考力・判断力・表現力等の能力、各教科の学力試験によりそれぞれの分野を中心とした基礎的な知識および技能を総合的に評価して、入学者を選抜します。

### 【一般選抜（後期日程）】

初等教育専攻において、出願時の「教員志望理由書」により教員への志向性を確認しつつ、大学入学共通テストにより基礎的な知識および技能、個別学力検査等として課す「個人面接」により教員への志向性や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価して、入学者を選抜します。

# 1. 募集人員

学部・課程	専攻	コース・教科		入学定員	募集人員											
					総合型選抜 45名		学校推薦型選抜 56名		一般選抜 244名							
					地域 定着枠	一般枠	宮城県内 定着枠	一般枠	前期日程		後期日程 [文系型] [理系型]					
									[文系型]	[理系型]						
教育学部	初等教育専攻	幼年期教育創生コース		210	—	—	10	38	85	36	41					
		未来づくり教育創生コース														
		人文・社会系教育創生コース														
		理数・自然系教育創生コース														
小計				—	—	10	38	85	36	41						
部・学校教育専攻	中等教育専攻	言語・社会系教育コース	国語	25	—	—	—	—	9	—	—					
			社会		—	—	—	—	8	—	—					
			英語		—	—	—	—	8	—	—					
	理数系教育コース	数学	35	—	—	—	—	—	—	18	—					
理科		—		—	—	—	—	—	17	—						
小計				—	—	—	—	25	35	—						
専攻	芸術体育・生活系教育	芸術・体育系教育コース	音楽	45	8	(7)	—	—	—	—	—					
			美術									(5)	—	—	—	—
			保健体育									(11)	—	—	—	—
		生活系教育コース	技術									(9)	—	—	—	—
家庭科	(5)		—	—	—	—										
小計				8	37	—	—	—	—	—						
特別支援教育専攻	視覚障害教育コース	聴覚・言語障害教育コース	発達障害教育コース	健康・運動障害教育コース	30	—	—	—	8	11	11	—				
													健康・運動障害教育コース			
													健康・運動障害教育コース			
													健康・運動障害教育コース			
小計				—	—	—	8	11	11	—						
合計				345	8	37	10	46	203		41					

(備考)

1. ( )は予定数である
2. 初等教育専攻及び特別支援教育専攻のコース配属は、希望・成績等を参考に2年次進級時に決定する
3. 中等教育専攻及び芸術体育・生活系教育専攻は、教科ごとに募集する
4. 後期日程は、文系型及び理系型を一括で募集する

## 2. 出願資格

### 【一般選抜】

入学を志願できる者は次のいずれかに該当し、かつ、令和6年度大学入学共通テストの本学指定教科・科目(9ページのとおり)を受験した者とする。

- (1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む)で18歳に達した者
- (4) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※上記出願資格(4)該当者のうち、同規則第150条第7号(「大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者」)により出願する者は、事前に個別の入学資格審査を受けることとする。

申請期限：1回目 令和5年9月1日(金)

2回目 (他大学から入学資格認定を受け、大学入学共通テストに出願し受験した者が、宮城教育大学の入学者選抜に出願しようとする場合)令和6年1月5日(金)

### 【学校推薦型選抜】

6ページに定めるとおりとする。

### 【総合型選抜】

7ページに定めるとおりとする。

## 3. 出願上の留意事項

- (1) 総合型選抜一般枠の各教科の募集人員は予定数である。
- (2) 総合型選抜地域定着枠は志望する教科ごとに選考を行うが、合否判定は地域定着枠一括で行う。

## 4. 入試方法等

### (1) 入試の種類と実施方法

- ① 入試は、一般選抜(大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査等)、学校推薦型選抜及び総合型選抜の3種類で行う。
- ② 本学が実施する「前期日程」出願者は、同じく本学が実施する「後期日程」にも出願できる。
- ③ 大学入学共通テストについては、令和6年度の成績のみを利用する。

### (2) 一般選抜の教科・科目及び配点

- ① 一般選抜における試験の実施教科・科目は、10ページのとおりとする。
- ② 専攻及び選考区分(各教科)ごとに本学が定める個別学力検査等の教科・科目等を1つでも受験しなかった場合、以後の受験は認めない。また、合格者判定の対象としない。

### (3) 一般選抜における面接の概要

面接は、以下のとおりとする。

面接は、出願書類として提出する「教員志望理由書」を基に、個人面接とする。

面接は一般選抜「後期日程」(令和6年3月12日(火))で実施する。

### (4) 学校推薦型選抜

出身学校長の推薦に基づき、総合判定により合格者を決定する。

宮城県内定着枠と一般枠を実施し、いずれも大学入学共通テストの受験は、出願の要件としない。

なお、募集人員、出願要件、入試方法等は、6ページのとおりとする。

(5) 総合型選抜

総合判定により合格者を決定する。

志願者が多数の場合、第1次選考を実施する。

地域定着枠と一般枠を実施し、一般枠は大学入学共通テストの本学指定教科・科目を受験することを出願の要件とする。地域定着枠募集に志願し不合格の場合、一般枠において合否判定を行うが、この措置を希望しないこともできる。

なお、募集人員、出願要件、入試方法等は、7～8ページのとおりとする。

5. 主要試験等日程

選抜の種類	総合型選抜		学校推薦型選抜	一般選抜	
	地域定着枠	一般枠	宮城県内定着枠 一般枠	前期日程	後期日程
実施専攻	芸術体育・生活系 教育専攻		初等教育専攻 (県内枠・一般枠) 特別支援教育専攻 (一般枠のみ)	初等教育専攻 中等教育専攻 特別支援教育専攻	初等教育専攻
募集要項公表	8月上旬		9月上旬	10月中旬	
出願期間	令和5年 9月11日(月) ～14日(木)		令和5年 11月1日(水) ～7日(火)	令和6年 1月22日(月) ～2月2日(金)	
大学入学共通テスト(*)	課さない	課す	課さない	課す	
第1次選考 合格発表	令和5年 10月5日(木)		—	—	
第2次選考 個別学力試験	令和5年 10月21日(土) ～22日(日)		令和5年 11月25日(土) ～26日(日)	令和6年 2月25日(日)	令和6年 3月12日(火)
第2次選考 合格発表	令和5年 11月1日 (水)	令和5年 11月1日(水)	—	—	
合格発表		令和6年 2月8日(木)	令和5年 12月7日(木)	令和6年 3月8日(金)	令和6年 3月22日(金)
入学手続	令和5年 11月6日(月) ～10日(金)	令和6年 2月8日 (木) ～16日(金)	令和5年 12月11日(月) ～15日(金)	令和6年 3月8日(金) ～15日(金)	令和6年 3月22日(金) ～26日(火)

\*・・・大学入学共通テストは 令和6年1月13日(土)～14日(日)に実施される

# 入学者選抜方法等

附表 1

専攻	選抜の種類 コース [教科]	総合型選抜		学校推薦型選抜		一般選抜		
		地域 定着枠	一般枠	宮城県内 定着枠	一般枠	前期日程		後期日程 [文系型] [理系型]
						[文系型]	[理系型]	
初等 教育 専攻	幼年期 教育創生コース	—	—	・専攻別課題 ・集団面接 ・個人面接 ・学校推薦型 選抜レポート*1	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・外国語	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・数学	・大学入学 共通テスト ・教員志望 理由書*3 ・個人面接	
	未来づくり 教育創生コース							
	人文・社会系 教育創生コース							
	理数・自然系 教育創生コース							
中等 教育 専攻	言語・社会系 教育コース [国語] [社会] [英語]	—	—	—	—	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・外国語	—	
	理数系 教育コース [数学] [理科]	—	—	—	—	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・数学	—	
芸術 体育 ・生活系 教育 専攻	芸術・体育系 教育コース [音楽] [美術] [保健体育]	・個人面接 ・実技 ・総合型選抜 レポート*2	・個人面接 ・実技 ・総合型選抜 レポート*2 ・大学入学 共通テスト	—	—	—	—	
	生活系 教育コース [技術] [家庭科]	・個人面接 ・総合型選抜 レポート*2	・個人面接 ・総合型選抜 レポート*2 ・大学入学 共通テスト	—	—	—	—	
特別 支援 教育 専攻	視覚障害 教育コース	—	—	・専攻別課題 ・集団面接 ・個人面接 ・学校推薦型 選抜レポート*1	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・外国語	・大学入学 共通テスト ・教育小論文 ・国語 ・数学	—	
	聴覚・言語障害 教育コース							
	発達障害 教育コース							
	健康・運動障害 教育コース							

- \* 1 . . . . . 学校推薦型選抜レポートの評価は、個人面接に含める
- \* 2 . . . . . 総合型選抜レポートの評価は、個人面接に含める
- \* 3 . . . . . 教員志望理由書の評価は、個人面接に含める
- \* 4 . . . . . 大学入学共通テストは当初志願した専攻・型の指定科目を利用する

## 学校推薦型選抜

附表 2

実施学部 専攻名	教育学部 初等教育専攻 特別支援教育専攻
募 集 人 員	宮城県内定着枠 初等教育専攻 10 名 一般枠 初等教育専攻 38 名 特別支援教育専攻 8 名 合 計 56 名
出 願 要 件	<p>(1) 出願資格 出願する者は、次のいずれかに該当し、学校長から推薦のあった者とする。</p> <p>a. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を令和 6 年 3 月に卒業見込みの者</p> <p>b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月に修了見込みの者</p> <p>なお、海外留学者、単位制高校出身者及び在外教育施設修了者等については、卒業(修了)が令和 6 年（2024 年）3 月より前であっても令和 5 年（2023 年）4 月以降に卒業（修了）した場合は、出願を認めることがある。</p> <p>(2) 推薦要件 上記の出願資格に該当し、宮城県内定着枠は①～⑤、一般枠は①～④のすべての推薦要件をみたすこと。</p> <p>① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。</p> <p>② 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が 4.0 以上の卒業見込みの者であること。</p> <p>③ 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。</p> <p>④ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。</p> <p>⑤ 卒業後は、宮城県内の特定の地域(*1)において教職に就くことを強く希望する者であること（宮城県内定着枠のみ）。</p>
入 試 方 法 等	専攻別課題、集団面接及び個人面接（含出願書類）を課し、総合的評価を行い合格者の決定を行う。 配点：専攻別課題 100 点 集団面接 100 点 個人面接（含出願書類）100 点
そ の 他	<p>推薦は 1 校につき一般枠と宮城県内定着枠を合わせて、初等教育専攻は 4 名、特別支援教育専攻は 1 名まで、計 5 名までとする。</p> <p>本学の総合型選抜に出願し、地域定着枠に合格または一般枠第 2 次選考で合格した者が、本学の学校推薦型選抜に出願した場合、総合型選抜の出願を辞退したものとみなす。</p> <p>*1 宮城県内の特定の地域・・・大崎市、栗原市、加美町、色麻町、涌谷町、美里町、石巻市、登米市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町</p>



## 総合型選抜

附表 3

実施学部 専攻名	教育学部 芸術体育・生活系教育専攻		
募集人員  ( )内は 予定数である	地域定着枠 一般枠	芸術体育・生活系教育専攻 芸術体育・生活系教育専攻 芸術・体育系教育コース  生活系教育コース	8 名  音楽 (7) 名 美術 (5) 名 保健体育 (11) 名 技術 (9) 名 家庭科 (5) 名  合 計 45 名
出願要件	<p>(1) 出願資格 出願する者は、次のいずれかに該当する者とする。</p> <p>a. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を令和6年3月に卒業見込みの者または卒業した者</p> <p>b. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年3月に卒業（修了）見込みの者、または卒業（修了）した者</p> <p>(2) 出願要件 上記の出願資格に該当し、地域定着枠は①～⑤、一般枠は①～④及び⑥のすべての出願要件をみたすこと。</p> <p>① 教員になろうとする強い意志を持つ者であること。 ② 高等学校等調査書の全体の学習成績の状況（全体の評定平均値）が3.5以上であること。 ③ 本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。 ④ 合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。 ⑤ 卒業後は、宮城県以外の地域において教職に就くことを強く希望する者であること（地域定着枠のみ）。 ⑥ 令和6年度大学入学共通テストの本学指定教科・科目（9ページ）を受験する者であること。</p>		
入試方法等	<p>一般枠は①～⑤、地域定着枠は①～④により選考を行う。</p> <p>① 選考は、志願する教科ごとに行う。 ② 各教科の地域定着枠と一般枠を合わせた志願者数が、各教科の一般枠募集人員の4倍程度を超えた場合、地域定着枠の全教科及び該当する教科の一般枠において出願書類による第1次選考を行う。 ③ 第2次選考は「出願書類」、「個人面接」及び芸術・体育系教育コースのみ「実技」（詳細は「総合型選抜学生募集要項」で公表）を課し、総合判定する。 ④ 「個人面接」は、受験者が自身の志望動機、2つ以上の免許を取得することによるキャリアプラン等を面接員にプレゼンテーションしたうえで実施する。詳細なプレゼンテーションのテーマ及び持ち込み可能な資料の詳細は「総合型選抜学生募集要項」で公表する。 ⑤ 一般枠第2次選考合格者については、大学入学共通テストで450点以上の者を最終合格者とする。</p> <p style="text-align: center;">第2次選考配点：芸術・体育系教育コース 個人面接（含出願書類）200点、実技100点 生活系教育コース 個人面接（含出願書類）300点</p>		
その他	<p>地域定着枠に志願し、不合格の場合、一般枠において合否判定を行う（一般枠の出願要件を満たすことを要件とする）が、希望により一般枠の合否判定を行わないこともできる。</p> <p><b><u>地域定着枠及び一般枠のいずれにおいても、中学校の音楽、美術、保健体育、技術、家庭のいずれかの教員免許に加え、小学校または中学校の他教科免許（国語・英語・数学のいずれか1つ）を取得することを卒業要件とする。</u></b></p> <p>出願要件②について、2学期制の高校で3年次の1学期成績未確定の場合、2年次までの成績とする。</p> <p>地域定着枠の出願要件⑤には、宮城県内の高等学校等に在学中または卒業した場合でも、本学を卒業した後、他の都道府県で教職に就くことを強く希望する場合も対象となる。</p> <p>本学の総合型選抜に出願し、地域定着枠に合格または一般枠第2次選考に合格した者が、本学の学校推薦型選抜に出願した場合、総合型選抜の出願を辞退したものとみなす。</p>		

【実技検査の概要】

音楽	<p>(1) 演奏試験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみる。 演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とする。 時間の関係で、演奏を途中でとめることがある。 なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備する。 ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参する。 以下のものについては、出願時に提出する。</p> <p>① 演奏曲目届</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 器楽、又は声楽の別</li> <li>・ 器楽を選択する場合は、使用楽器名</li> <li>・ 演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等）</li> <li>・ ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無</li> </ul> <p>② 演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）</p> <p>(2) 筆記試験 楽典と日本及び諸外国の音楽に関する基礎的な知識をみる。 試験時間は40分とする。</p> <p>(3) 平易な聴音 単旋律を聴いて書き取る能力をみる。</p> <p>(4) 弾き歌い ピアノを弾きながら歌う能力をみる。 課題曲は、8月公表予定の総合型選抜学生募集要項で発表する。</p>
美術	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆デッサンを実施する。 観察力、描写力、構成力等の基本的造形能力をみる。 試験時間は3時間とする。</p>
保健体育	<p>次の(1)～(4)について実技検査を行う。なお、出願後の球技の種目の変更は認めない。</p> <p>(1) 〔球技〕 バスケットボール、バレーボール、サッカーから1種目選択する。</p> <p>①バスケットボール：攻撃と防御の個人的基礎技能の習熟度、及びゲームにおける基礎的プレイの実践力をみる。</p> <p>②バレーボール：個人的基礎技能の習熟度、及びゲームにおける総合的な動きの実践力をみる。</p> <p>③サッカー：個人的基礎技能（対人プレイも含む）の習熟度、及びゲームにおける総合的な実践力をみる。</p> <p>(2) 〔器械運動〕 マット運動・鉄棒運動・跳び箱運動のうち1～2種目における基本的な技とその組み合わせの習熟度をみる。</p> <p>(3) 〔陸上競技〕 走・跳・投種目のうち1～3種目について、基礎的技能を中心に技術やルール等の理解もあわせてみる。</p> <p>(4) 参考としてスポーツ歴（部活動及び学校外クラブチームにおける活動）や武道・スキー等の段位または級、大会出場歴等を当日所定書式に記載することにより確認する。</p> <p>※実技検査はバスケットボール、バレーボール、器械運動においては、屋内で行う。 サッカー、陸上競技においては基本的には屋外で行う（悪天候の場合には屋内に変更する場合がある。）。</p>

- ・ ◎は必修、それ以外の科目は同じマークの科目から1科目もしくは2科目選択する
- ・ 『簿記会計』『情報関係基礎』は、高等学校または中等教育学校でこれらの科目を履修したもの及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限る
- ・ 「理科①」は2科目選択で100点満点、「理科②」は各科目100点満点
- ・ 「外国語」の「英語」は、リスニングと合わせて200点(100点+100点)、他の科目は各200点満点。リスニング免除の場合は、リーディングの点数を2倍する

教科	出題科目	総合型選抜		前期日程				後期日程	
		芸術体育・生活系教育専攻		初等教育専攻、特別支援教育専攻		中等教育専攻		初等教育専攻	
		芸術・体育系教育コース	生活系教育コース	文系型	理系型	言語・社会系教育コース	理数系教育コース	文系型	理系型
国語	『国語』	◎ 200	◎ 200	◎ 200	◎ 200	◎ 200	◎ 200	◎ 200	◎ 200
地理歴史	「世界史A」	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目
	「世界史B」	○	○	○	○	○	○	○	○
	「日本史A」	○	○	○	○	○	○	○	○
	「日本史B」	○ 100	○	○ 100	○	○ 100	○	○ 100	○
	「地理A」	○	○	○	○	○	○	○	○
	「地理B」	○	○ 100	○	○ 100	○	○ 100	○	○ 100
公民	「現代社会」	☆ 1科目	○	☆ 1科目	○	☆ 1科目	○	☆ 1科目	○
	「倫理」	☆ 100	○	☆ 100	○	☆ 100	○	☆ 100	○
	「政治・経済」	☆	○	☆	○	☆	○	☆	○
	『倫理、政治・経済』	☆	○	☆	○	☆	○	☆	○
数学	① 「数学Ⅰ」								
	『数学Ⅰ・数学A』	◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100	◎ 100
	② 「数学Ⅱ」	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目	◎ 1科目
	『数学Ⅱ・数学B』	●	●	●	●	●	●	●	●
	『簿記・会計』* 『情報関係基礎』*	● 100	● 100	● 100	● 100	● 100	● 100	● 100	● 100
理科	① 「物理基礎」	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目
	「化学基礎」	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目
	「生物基礎」	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目	*	* ①2科目 ②1科目
	「地学基礎」	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目	* ①2科目
	② 「物理」	** 100 又は ** ①2科目	** 200 又は ** ②2科目	** 100 又は ** ②1科目	** 200 又は ** ②2科目	** 100 又は ** ②1科目	** 200 又は ** ②2科目	** 100 又は ** ②1科目	** 200 又は ** ②2科目
	「化学」	** ①2科目	** ②2科目	** ②1科目	** ②2科目	** ②1科目	** ②2科目	** ②1科目	** ②2科目
	「生物」	** 100	** 200	** 100	** 200	** 100	** 200	** 100	** 200
	「地学」	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目	** ①2科目
外国語	『英語』	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目	▲ 1科目
	『ドイツ語』	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	『フランス語』	▲ 200	▲ 200	▲ 200	▲ 200	▲ 200	▲ 200	▲ 200	▲ 200
	『中国語』	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	『韓国語』	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
合計点		900	900	900	900	900	900	900	900

**【理科の選択方法】**  
 理科①と理科②を組み合わせる場合は、同じ科目名を含むことができる専攻・コース等と同じ科目名を含むことができない専攻・コース等がある。  
 例：「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」という組み合わせ

- 同じ科目名を含むことができる専攻・コース  
 一般選抜 前期日程 初等教育専攻 理系型、特別支援教育専攻 理系型  
 後期日程 初等教育専攻 理系型
- 同じ科目名を含むことができない専攻・コース  
 総合型選抜 芸術体育・生活系教育専攻 生活系教育コース  
 一般選抜 前期日程 中等教育専攻 理数系教育コース

**【指定以上の科目数を受験した場合】**  
 地理歴史、公民、理科において、指定された科目数以上の科目を受験した場合、成績の利用方法は以下のとおり。  
 ○地理歴史、公民で合わせて1科目選択を指定しているコース等、もしくは理科②で1科目選択を指定しているコース等で2科目解答した場合、第1解答科目を利用する。  
 ○理科の選択方法で理科①から2科目または理科②から1科目を選択と指定されているコース等で理科①2科目及び理科②1科目の両方を解答した場合、理科①と理科②のうち、高得点の教科の成績を利用する。  
 理科②を1科目指定のところ2科目を解答した場合は、第1解答科目を利用する。

一般選抜における配点表

附表 5

<前期日程>

学部	専攻	コース・選考区分・教科等	大学入学共通テストの教科及び配点									個別学力検査等の教科等及び配点					配点 合計 A+B	
			国語	地理 歴史	公民	数Ⅰ・ 数A	数Ⅱ・ 数B等 注①	理科	外国語 注②	計 A	国語	外国語	数学	教育 小論文	計 B			
教育学部	初等教育専攻	幼年期 教育創生コース 未来づくり	文系型	200	100	100	100	100	100	100	200	900	200	200	-	200	600	1500
		教育創生コース 人文・社会系 教育創生コース 理数・自然系 教育創生コース	理系型	200	100		100	100	200	200	900	200	-	200	200	600	1500	
	中等教育専攻	言語・社会系 教育コース	国語 社会	200	100	100	100	100	100	200	900	200	200	-	200	600	1500	
			英語	200	100	100	100	100	100	200	900	200	200	-	200	600	1500	
		理数系 教育コース	数学	200	100		100	100	200	200	900	200	-	200	200	600	1500	
			理科	200	100		100	100	200	200	900	200	-	200	200	600	1500	
	教育特別専攻	視覚障害 教育コース 聴覚・言語障害 教育コース 発達障害 教育コース 健康・運動障害 教育コース	文系型	200	100	100	100	100	100	200	900	200	200	-	200	600	1500	
			理系型	200	100		100	100	200	200	900	200	-	200	200	600	1500	

注①「等」は、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を指す。

注②大学入学共通テストにおける「英語」の配点にはリスニングの成績を含む。

個別学力検査科目名等

教科等	区分	科目名等
国語	全専攻	国語総合
外国語	初等教育専攻（文系型） 中等教育専攻（国語・社会） 特別支援教育専攻（文系型）	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・英語表現Ⅰ
	中等教育専攻（英語）	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
数学	初等教育専攻（理系型） 特別支援教育専攻（理系型）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とする）
	中等教育専攻（理科）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B（数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とする）
	中等教育専攻（数学）	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数学Bの出題範囲は「数列」「ベクトル」とする）
教育小論文	全専攻	教育関連の課題を出題し論述させる

<後期日程>

学部	専攻	コース・選考区分・教科等	大学入学共通テストの教科及び配点									個別学力検査等の教科等及び配点		配点 合計 A+B	
			国語	地理 歴史	公民	数Ⅰ・ 数A	数Ⅱ・ 数B等 注①	理科	外国語 注②	計 A	面接	計 B			
教育学部	初等教育専攻	幼年期 教育創生コース 未来づくり	文系型	200	100	100	100	100	100	200	900	300		300	1200
		教育創生コース 人文・社会系 教育創生コース 理数・自然系 教育創生コース	理系型	200	100		100	100	200	200	900	300		300	1200

注①「等」は、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』を指す。

注②大学入学共通テストにおける「英語」の配点にはリスニングの成績を含む。

## 6. 入学者選抜の情報開示

情報開示の方法については、それぞれの入学者選抜ごとに学生募集要項で公表する。

## 7. 学生募集要項の公表時期

学生募集要項の公表時期は次のとおりとする。なお、請求方法の詳細については以下を参照のこと。

- (1) 総合型選抜は8月上旬
- (2) 学校推薦型選抜は9月上旬
- (3) 一般選抜は10月中旬  
(一般選抜の募集要項のみ本学ホームページ等で公表予定。)

## 8. その他

- (1) 障害その他の事情により、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする出願予定者は、本学の各種学生募集要項を参照すること。
- (2) 入学者が入学定員に満たない場合には、「追加合格」又は「欠員補充第2次募集」を行うことがある。ただし、総合型選抜及び学校推薦型選抜については、いずれも行わない。

### ○ 学生募集要項等（一般選抜募集要項を除く）の請求方法

1. テレメール、モバっちょによる請求ができます。  
詳しくは、宮城教育大学のホームページ (<https://www.miyakyo-u.ac.jp>) の資料請求をご覧ください。
2. 宅配便利用の場合  
高等学校等で取りまとめて請求する場合は必要部数を明記し、着払いの宅配ラベル（送付先明記）を同封のうえ請求してください。
3. 直接来学する場合  
本学正門受付もしくは入試課入試実施係（下記住所）で受け取ってください。配付時間は、入試課入試実施係で受け取る場合は平日8時30分から17時までです。  
また、本学正門受付では24時間、平日・土・日・祝日を問わず受け取ることができます。

○ 照会先 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地 宮城教育大学 入試課入試実施係  
(TEL (022) 214-3334)

### ○ 入学者選抜に関するインターネットによる情報提供

<https://www.miyakyo-u.ac.jp>（宮城教育大学のホームページ参照）  
<https://daigakujc.jp/prc.miyakyo-u/>（宮城教育大学の携帯サイト参照）

### ○ 宮城教育大学までのアクセス

〈地下鉄 東西線〉

「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車  
(乗車時間9分、運賃250円)

「青葉山」駅「北1出口」から徒歩約7分

※「青葉山」駅の「北1出口」から外に出て、歩道を右方向へ進みます。  
道なりに進むと宮城教育大学に到着します(約650m)。

【本学ホームページ「交通アクセス」 <https://www.miyakyo-u.ac.jp>】

周辺地図

